

食品表示オープンセミナーのご案内

「食品表示を考える」

協賛(予定)：(社)日本農林規格協会、食品表示検定協会、公立大学法人 宮城大学

後援：(株)あらた、サッポロビール(株)、雪印メグミルク(株)、東日本フード(株)、生活協同組合コープさっぽろ、
ホクレン農業協同組合連合会、北海道漁業協同組合連合会

日本トレーサビリティ協会は2006年1月の設立から今年で6年目を迎えました。これまで協会主催のセミナーを札幌及び東京においてそれぞれ毎年1回ずつ開催してきました。当初はトレーサビリティの実証実験に関わることを行い、その後は食品表示に関することまで広げながら、トレーサビリティとそれに関連するテーマについて幅広く、専門家の方々にご講演いただきました。その5年間に、食品表示をめぐる事件や事故が多発し、これまでに無く、食品表示の重要性と関心が高まっています。また、消費者庁では食品表示に関する一元的な法律について、平成24年度中の法案提出を目指す動きがあります。このセミナーで、食品表示に関する一元的な法律の制定にあたり、個々の食品表示の課題について、会場参加者をはじめ、行政や表示の専門家を交えて、オープン討論会を行うことにより、食品表示への理解を深めます。皆様、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催日時

日時:2011年10月26日(水)13:30~17:00(開場13:00)

会場:東京国際フォーラム(ホールB5)

住所:東京都千代田区丸の内3丁目5番1号(有楽町駅より徒歩10分)

参加費 無料 定員先着350名 (定員になり次第締め切らせていただきます。申込締切日/10月19日(水))

プログラム

1、基調講演

演題「食品表示の一元化について」

講演者 中村祥典 氏 (消費者庁 食品表示課)

2、食品表示オープン討論会(参加者名は順不同)

コーディネーター 大西詳三 氏(食品表示研究会)

パネリスト 森田満樹 氏(消費生活コンサルタント)

美馬典城 氏((一般社団)さいたま市食品衛生協会)

湯川剛一郎 氏((財)日本食品分析センター)

アドバイザー 中村祥典 氏 (消費者庁 食品表示課)

酒井 純 氏((社)食品需給研究センター)

((独)農林水産消費安全技術センター)

伊藤和敏 氏((社)日本農林規格協会)

池戸重信 氏(食品表示検定協会)

3、食品表示についてのまとめ(仮題) 池戸重信 氏 (食品表示検定協会)

東京国際フォーラム案内図



JR 線

有楽町駅より徒歩 1 分 / 東京駅より徒歩 5 分 (京葉線東京駅と B1F 地下コンコースにて連絡)

地下鉄

有楽町線 : 有楽町駅と B1F 地下コンコースにて連絡 / 日比谷線 : 銀座駅より徒歩 5 分 / 日比谷駅より徒歩 5 分

千代田線 : 二重橋前駅より徒歩 5 分 / 日比谷駅より徒歩 7 分 / 丸の内線 : 銀座駅より徒歩 5 分

銀座線 : 銀座駅より徒歩 7 分 / 京橋駅より徒歩 7 分 / 三田線 : 日比谷駅より徒歩 5 分

食品表示オープンセミナーお申込書

FAX によるお申込

FAX : 011-671-5744

企業・団体名	
参加人数	
所属部署と窓口者のお名前	
上記の方の連絡先	TEL
	Eメール

アンケートのご協力ください

1、会場で質問したい事柄	
2、食品表示について日頃感じていること	

メールによるお申し込み

jtra@todock.jp 日本トレーサビリティ協会 (担当 坂崎)

申込締切日 10月19日(水)

お申込頂いた時点で参加登録しますので、別途登録通知はいたしません。

この件に関する問合せ先 / 担当者 : 日本トレーサビリティ協会 事務局

TEL : 011-671-2709 (相羽、中村、坂崎) FAX : 011-671-5744